

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	6. ファシリティマネジメント推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	8. 財産管理費	担当所属	資産経営課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	3,850	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	14,311
							基本施策6 資産管理	令和3年度 0
							施策2 公有財産の効果的・効率的な活用を図ります	令和4年度 5,031
								令和5年度 4,640
							令和6年度 4,640	
							令和7年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	700	
本年度当初査定額		4,391

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	700						△700
本年度当初査定額	0						4,391

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) FM推進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画における方針を踏まえ、施設分類ごとの改修・更新に向けた取組を、各所管部署とともに進めます。 ・公共施設の具体的な再配置について、市民と共に考えるため、シンポジウムを開催します。 ・先進市視察やファシリティマネジメントに関する研究会等への参加を通じ、情報収集や事例研究を行います。 	<p>(事業の目的) ・市保有施設・設備・土地といったファシリティに関して、個別の施設及び部署だけでなく、市全体の視点から、効率的な運営、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・市全体の視点から、公共施設の整備、維持管理の効率化を図り、また、人口や財政の状況を含めた将来の社会情勢を見据え、公共施設の再配置等を進めることにより、持続可能な公共施設・行政サービスを保つことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・公共施設再配置の検討においては、利用者にとってはサービスの変更を伴う場合もあることから、客観的な意見を踏まえながら合意形成を進める必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・公共施設再配置に関するシンポジウムの開催経費を計上しました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・シンポジウム開催については、一般財団法人自治総合センターによるシンポジウム助成事業の充当を見込みます。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	328	0	328
08	13	0	13
10	140	0	140
12	3,910	3,850	60

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	22	05	04	01	10	98	シンポジウム助成事業助成金	700	0	0	0
	差引一般財源								△700	4,391	0